

富士見小だより



富士見小 HP

学校教育目標 「未来を切り拓く心豊かな児童の育成」
校 訓 かしこく やさしく 元気よく

上尾市立富士見小学校 上尾市柏座 4-3-8 電話 048 (771) 0505

令和8年6月 1日

発行責任者

校長 吉田 充

新生「金管クラブ」スタート

校長 吉田 充

すがすがしい初夏を迎え、校庭の木々や草花の緑も日増しに濃くなってまいりました。また、先日行われた運動会では、多数の保護者の皆様にご来校いただき、子供たちのがんばりに心温まるご声援をいただき、誠にありがとうございました。

さて、本校の大きな特色である「鼓笛」ですが、児童数の減少や教育課程の適正化など、学校を取り巻く様々な状況の変化を鑑み、その在り方について検討してまいりました。

そして、予定どおり今年度から、4年生以上の希望者が所属する「金管クラブ」として活動を始めることができました。

金管クラブを中心に活動している児童と、他のクラブと掛け持ちしながら活動している児童とで、総人数45名（6年生10名、5年生23名、4年生12名）でのスタートです。

活動は、水曜日のクラブ活動の時間と、ひと月に2回ほど設定した金曜日の6時間目に行っています。（他のクラブと掛け持ちしている児童は、この金曜日の活動日に練習を行っています。）

楽器のパートは、指揮者、トワラーズ、トランペット、アルトホルン、ユーフォニアム、大太鼓、小太鼓、シンバル、マーチングベルで構成されています。5月の終わりまでに5回活動を行ってきましたが、少しずつコツをつかみながら、楽しく練習している様子が見られます。中には、設定されている活動日以外にも、業間の休み時間（2校時終了後の20分休み時間）に自主的に練習を行っている児童もいます。

そして何よりも嬉しいことは、メンバーの中で昨年度鼓笛隊として活動していた6年生が、初めて楽器に触れる下級生に、優しく教える姿が見られることです。自分の経験をもとに、先輩から後輩へ技術を引き継ぐというよき伝統も継承され、今後の活動を支える大きな原動力となりそうです。

また、学校応援団の音楽支援部門に所属して下さっている保護者・地域の皆様による温かなご支援も心強い限りです。今後もしお力添えいただける方がいらっしゃいましたら、いつでもご登録することができますのでお声がけください。（楽器ができる、できないは問いませんので、安心して、お気軽にご登録ください。）

長い年月の間、本校の歴史と伝統を紡いできた鼓笛ですが、時代の変化に合わせ、「希望する児童が主体的に取り組める」スタイルを目指してリニューアルいたしました。今後練習の成果をどのように発表するかなどについても検討しながら、本校の新たな特色として、丁寧に、じっくり取り組んでまいりたいと思います。

結びに、1学期も2か月が経過し、折り返しを迎えます。生き生きと学習に取り組む様子も見られ、とても落ち着いた学校生活が送られていると感じています。引き続き、学校の特色や子供たちのよさを発揮しながら教育活動を進めてまいりたいと思います。今後とも本校教育活動に対しましてご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。